

平成7年3月 南座  
主な配役

昼の部

「帰って来た男」

海老江の万吉(曾我廼家文童) 忠太郎の母おりょう(酒井光子) 奈良留の女房お辰(正司照枝) 忠太郎の女房おゆき(大津嶺子) 万吉の許婚おせき(井上英以子) 大海の兵六(淀川曠平) 繁田の源兵衛(八木五文楽) 烏金の権さん(喜多康樹) 同心渡辺(白羽大介) 兵六の女房お勝(岸本康子) 取り上げ婆おすぎ(丘みどり) 万吉の弟分浅吉(曾我廼家八十吉) 隣のおっさん吾作(沢田光生) 岡っ引捨松(甲斐正法) 惣花(千葉由香) 下女おかめ(里美羽衣子) 源兵衛の孫娘おしま(青葉なおき) 若い者弥吉(関口義郎) 遊び人風の男竹造(岡村康幸) 酔っ払い甲(藤田功次郎) 吾作の娘おちよ(夢ゆかり) 町の子女おたね(出口ルナ) 通行の人(河合美佳・藤原毬子・宇波慶子・高橋静香・加来千春・松井一浩・沈友信) 奈良留(渋谷天外)

「わたらの年輪」

鈴木八重(淡島千景) 竹森栄吉(高田次郎) 染新の染工畑中(曾我廼家文童) 鈴木の支配人中原万次郎(小島慶四郎) 本田康江(井上英以子) 紅忠の社員久居(曾我廼家玉太呂) 紅忠の家政婦井上(千草英子) 栄吉の妻すみ(川奈美弥生) 竹森の支配人石本(淀川曠平) 鈴木の店の者西(江口誠三) 竹森の染工川崎(曾我廼家寛太郎) 同 津田(都築謙次郎) お手伝いさだ子(千葉由香) 川回り1(高石太) 同 2(甲斐正法) 同 3(寺本進也) 同 4(仲圭介) 染工甲(関口義郎) 染工乙(中山貴久郎) 仕出しやの出前持(藤田功次郎) 万次郎の妻喜代(正司花江) 三浦利弘(渋谷天外)

夜の部

「秋の扇に」

井上はつ(淡島千景) 望月清二(曾我廼家八十吉) 望月良造(高田次郎) 房乃屋女将ふさ(大津嶺子) さく江の夫直吉(八木五文楽) 北川さく江(正司照枝) 呉服商森田(喜多康樹) はきもの屋桑原(白羽大介) 運転手吉田(仲圭介) お手伝いよね(千草英子) 姪弥生(川奈美弥生) 秘書大村(江口誠三) 幸一の叔母和枝(酒井光子) 望月幸一(曾我廼家文童)

「ご挨拶」

喜多康樹  
井上英以子  
小島慶四郎  
酒井光子  
曾我廼家文童  
渋谷天外  
淡島千景  
正司照枝  
正司花江  
大津嶺子  
高田次郎

「駕籠や捕物帳」

前田能登守・凶盗赤鞘主水(渋谷天外) 奥方妙乃(正司花江) 女役者沢村時雨(岸本康子) 金貸し重兵衛(小島慶四郎) 家臣赤沢主税(曾我廼家玉太呂) 同 早瀬源吉(中山貴久郎) 江戸の職人長五郎(都築謙次郎) 同 清七(甲斐正法) 目明し伝吉(淀川曠平) 頭取善助(白羽大介) 中老岩花(正司照枝) 旅芸人母おつう(丘みどり) 腰元浪路(川奈美弥生) 茶店の娘おくに(井上英以子) 御典医竹玄(沢田光生) 仲間又助(仲圭介) 同心進藤(曾我廼家八十吉) 旅芸人姉おくみ(千葉由香) 同 妹おゆう(夢ゆかり) 目明し藤七(高石太) 飴屋佐助(関口義郎) 男衆平太(藤田功次郎) 同 三吉(寺本進也) 時雨の弟子花江(渡辺凜賀) 同 立花(青葉なおき) 同 夕花(出口ルナ) 同 小花(河合美佳) 同 千花(高橋静香) 腰元浪路(里美羽衣子) 同 雪路(神崎あゆみ) 同 秋月(泉しずか) 同 葉月(藤原毬子) 捕手(岡村康幸・松井一浩・沈友信) 旅の人(飯岡まなみ・宇波慶子・川島永子・森田晶子・安居麻衣・加来千春) 千鳥足の直作(江口誠三) 後向きの弥太(曾我廼家寛太郎)